

第5回グループホームすこやか運営推進会議議事録

1, 日 時:令和元年5月29日(水) 14:00~15:00

2, 場 所:秀明荘2階会議室

3, 出席者:

ご利用者代表 (欠席)

ご利用者家族代表 (欠席)

玉島中央町町内会代表者

倉敷市玉島東地区 民生委員

倉敷市介護保険課

倉敷市社会福祉協議会玉島事務所

グループホーム富田の里

倉敷市玉島中部高齢者支援センター 片山 昌樹

事業所代表者 松三 事務長

グループホームすこやか 菟原

4, 配布資料

活動報告レジュメ

5, 議事の経過及び内容

- ① 事務長挨拶
- ② 出席者紹介
- ③ 事業活動報告(次回開催のご案内)
 - ・配布資料にて31.3 ~令和元年.5までの活動報告行
- ④ 質疑応答

1) ご家族代表 欠席

2) 町内会代表者 欠席

3) 民生委員代表(感想)

定期的に事業所へ来荘しているので認知症の対応が大変なことは良くわかっています。時間があればグループホームに行き、入居者の皆様と一緒に出来る活動のお手伝いをさせて下さい。

(職員より)

いつも当施設へのご助言や入居者様のお気遣いをして頂きありがとうございます。職員以外でも見守り・お話し相手がいて頂くと、入居者様の安全管理にもつながります。お時間が空いているときはぜひ、グループホームへお越しください。

4) 近隣グループホーム職員(感想)

数字だけで1ユニット9名とみると少人数を見ていると感覚であるが、認知症の方は判断力や自分の体調などを訴えるのが難しいです。そのために、健康管理や安全管理は当施設でも問題・課題です。

5) 介護保険課(質問)

活動報告の中で転倒についての報告がありましたが、その時の勤務体制はどうだったのでしょうか？

グループホーム職員(回答)

夜勤帯は1ユニット1名ずつ人員配置を行っています。夜間帯はフロアに職員がいますが、9名の対応を1名で行っているため確認が行えないときもあります。このような大きな事故がないよう、職員全員で安全管理に努めます。

6) 高齢者支援センター職員(質問)

外部評価の内容を聞いてご家族から出た、外出する機会が少ないと言ったシビアな数字もあったなと感じました。毎回活動報告を聞いて、全体の季節行事・外出も出来ているとは思いますが、より個別性を重視した支援を今後の課題にしてもらってはどうかと思います。最近ではGH周辺を職員と一緒に散歩している事をよく目にするようになりました。このように続けていけば、来年度以降のアンケート結果につながるのではないかと思います。

(職員より)

ご家族様に日頃の支援内容をもっと知って頂くよう、来荘時には入居者様の状態など説明する機会を増やして行きたいと思います。

7) 社会福祉協議会(感想)

このたびのケースで起きた事故に、職員のいち早い対応が出来たと感

じました。ご家族様にとってもグループホームの近くに、医療機関があることは安心につながると思います。また、外出行事が写真で紹介されましたが、社会福祉協議会の事業の一つとして依頼があれば、施設側に外出ボランティア派遣のお手伝いをしています。ご要望であれば、ご連絡下さい。
(職員より)

貴重なご助言ありがとうございます。外出行事になると職員の人数も必要になります。事業所で話を行い、ご連絡をさせて頂きたいと思います。

⑤ 次回開催の案内

日時:令和年7月31日(水)開催予定(GH すこやか単独開催)

会場:秀明荘2階会議室

ご案内:概ね1ヶ月前を予定

作成者:菟原